

第1号様式

(第1面)

事業活動地球温暖化対策計画書

(あて先) 川崎市長

郵便番号 〒150-0013
 住 所 東京都渋谷区恵比寿四丁目1番18号
 氏 名 株式会社 アトレ 印
 代表取締役社長 小暮和之
 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

川崎市地球温暖化対策の推進に関する条例第9条第1項(同条第4項において読み替えて準用する場合を含む。)の規定により、次のとおり提出します。

| | | | |
|---------------------|--|-----------|---------------------|
| 事業者の氏名 又は名称 | 株式会社 アトレ | | |
| 主たる事務所又は 事業所の所在地 | 川崎市川崎区駅前本町26-1 | | |
| 該当する事業者 の要件 | <input checked="" type="checkbox"/> 規則第4条第1号該当事業者 | | |
| | <input type="checkbox"/> 規則第4条第2号該当事業者 | | |
| | <input type="checkbox"/> 規則第4条第3号該当事業者 | | |
| | <input type="checkbox"/> 規則第4条第4号該当事業者 | | |
| | <input type="checkbox"/> 上記以外の事業者(任意提出事業者) | | |
| 主たる事業 の種類 | 大分類 | K | 不動産業 物品賃貸業 |
| | 中分類 | 69 | 不動産賃貸業・管理業 |
| 主たる事業 の内容 | 不動産賃貸業 | | |
| 事業者の規模 | <input checked="" type="checkbox"/> 原油換算エネルギー使用量 | | 3,679 k l |
| | <input type="checkbox"/> 自動車の台数 | | 台 |
| | <input type="checkbox"/> エネルギー起源の二酸化炭素 以外の温室効果ガスの排出の量 | | t - CO ₂ |
| 連絡先 | 担当部署 | 担当部署名 施設部 | |
| | | 所在地 | 東京都渋谷区恵比寿四丁目1番18号 |
| | | 電話番号 | 03-5475-8514 |
| | | FAX番号 | 03-5475-8516 |
| | | メールアドレス | |

| | | | |
|-----|------|-------|--|
| 受付欄 | 特記事項 | 事業者番号 | |
| | | | |

(第2面)

| 計 画 期 間 | 平成22年度 ~ 平成24年度 |
|------------------------------------|---|
| 温室効果ガスの排出の量の削減を図るための基本方針 | 別添 指針様式第1号及び第3号のとおり |
| 温室効果ガスの排出の量の削減に向けた組織体制 | 別添 指針様式第1号及び第3号のとおり |
| 温室効果ガスの排出の量の削減目標及び温室効果ガスの排出の量 | 別添 指針様式第1号及び第3号のとおり |
| 温室効果ガスの排出の量の削減目標を達成するための措置の内容に係る事項 | ・外部専門家による省エネルギー診断実施 詳細は、指針様式第1号(第4,5面)のとおり |
| 他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置に係る事項 | なし |
| その他地球温暖化対策の推進への貢献に係る事項 | ・屋上緑化 ・廃棄物のリサイクル率の向上 ・グリーン購入の推進 詳細は、指針様式第1号(第6面)のとおり |
| 備 考 | http://www.atre.co.jp/company/activity/environment/index.htm |

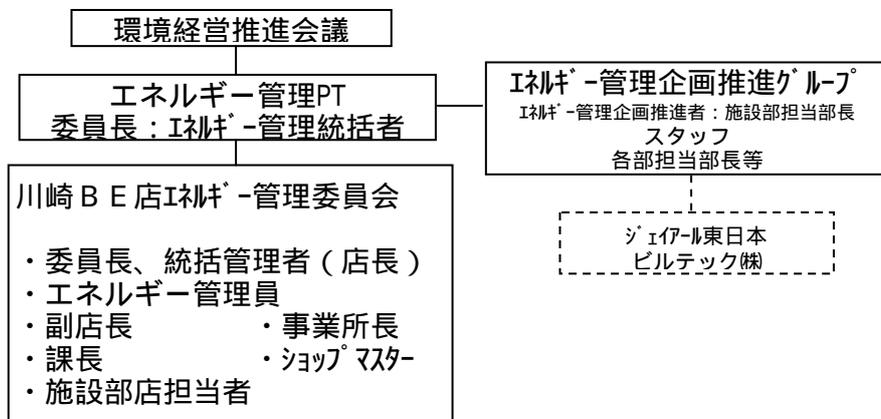
- 備考 1 欄内にすべてを記載できない場合は、別紙により提出してください。
2 のある欄は、該当する 内にレ印を記載してください。
3 計画書には、事業活動地球温暖化対策指針に定める資料を添付してください。
4 印の欄は記入しないでください。
5 氏名(法人にあっては、その代表者)を記載し、押印することに代えて、本人(法人にあっては、その代表者)が署名することができます。

事業活動地球温暖化対策計画

1 温室効果ガスの排出の量の削減を図るための基本方針

社内の省エネルギー・CO2削減活動を効果的に推進する為、エネルギー管理体制を再編してそれぞれの役割・責任・権限を明確にするとともに、川崎店(ショップを含む)エネルギー管理委員会を平成22年立ち上げた。

2 温室効果ガスの排出の量の削減に向けた組織体制



3 温室効果ガスの排出の量の削減目標等(第1号、第2号、第4号該当者等)

(1) 温室効果ガスの排出の量の削減目標及び温室効果ガスの排出の量

ア 基準排出量と目標排出量

| 基準年度 | 平成21年度 | 目標年度 | 平成24年度 |
|-------|--|-------|--|
| 基準排出量 | (実) 7,371 t-CO ₂ (調) 7,371 | 目標排出量 | (実) 7,152 t-CO ₂ (調) 7,152 |
| 削減率 | (実) 3.0% (調) 3.0% | 削減量 | (実) 219 t-CO ₂ (調) 219 |

イ 基準排出量原単位等と目標排出量原単位等

| 原単位の活動量 | 延床面積×年間営業時間 | 単 位 | t - CO ₂ / m ² ・h |
|---------------------------|--------------------------|--------|---|
| 基準年度の値 | 3.449 × 10 ⁻⁵ | 目標年度の値 | 3.346 × 10 ⁻⁵ |
| 削減率 | 3.0 % | | |
| 延床面積、生産数量以外の原単位を使用した場合の理由 | 営業時間が使用量に影響するため。 | | |

ウ 目標設定に関する考え方

温室効果ガスの排出量原単位の削減を図るため、前年度排出量原単位の値を1%以上削減することを前提に目標を設定した。

しかし、平成20年度、平成21年度にリニューアル工事を実施しているため、平成19年度の排出量である7,371t-CO₂を基準排出量と捉え目標排出量を7,152t-CO₂とした。

(2) 温室効果ガスの排出の量の削減目標(全社目標)

前年度排出量原単位の値を1%以上削減する。

5 温室効果ガスの排出の量の削減目標を達成するための措置の内容に係る事項

(1) 温室効果ガスの排出の量の削減のための措置の内容

| | |
|---|--|
| <p>事業所等に係る 温室効果ガスの 排出の量の削減 を達成するた めの具体的措置</p> <p>(第 1 号、第 2 号、 第 4 号該当者等)</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・外部専門家による省エネルギー診断実施 <p>診断の結果を基に検討を行い、具体的措置を立案する。</p> |
| <p>自動車に係る温 室効果ガスの排 出の量の削減を 達成するための 具体的措置</p> <p>(第 3 号該当者 等)</p> | |

(2) 再生可能エネルギー源等の利用計画及び前年度末における利用実績

ア 再生可能エネルギー源等の利用に係る考え方

| |
|----|
| なし |
|----|

イ 再生可能エネルギー源等の利用計画及び利用実績

| 設備等の種類 | 概要(規模、導入場所、性能等) | 導入年度 | 備考 |
|--------|-----------------|------|----|
| | | | |
| | | | |
| | なし | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |

ウ 再生可能エネルギー源等の価値の保有計画及び保有実績

| 種 類 | 概要(規模、場所等) | 保有年度 | 備考 |
|-----|------------|------|----|
| | | | |
| | | | |
| | なし | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |

(3) 基準年度の末日までに完了した主な対策内容

| |
|-------------------------------|
| 熱源水送水温度制御の導入(2 0 0 9 年 8 月) |
|-------------------------------|

6 他者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置に係る事項

なし

7 その他地球温暖化対策の推進への貢献に係る事項 社会貢献

- ・屋上緑化
5階屋上を一部緑化した。(平成22年5月21日オープン)
なお当事業は、川崎市屋上緑化等助成事業により補助金の交付を受けた。
- ・廃棄物リサイクル率の向上
廃棄物リサイクル率の向上により、処分時の温室効果ガスの排出を抑制する。
- ・グリーン購入の推進
事務用品の他消耗品等も含め、グリーン購入率70%を目標とする。

8 前年度の温室効果ガスの排出の量等の実績

(1) 事業者単位

ア 第 1 号、第 2 号、第 4 号該当者等

| | | |
|-------|-------|-------------------|
| (実) | 7,371 | t-CO ₂ |
| (調) | 7,371 | |

イ 第 3 号該当者等

| | | |
|--|--|-------------------|
| | | t-CO ₂ |
|--|--|-------------------|

(2) 事業所等单位 (第 1 号、第 2 号該当者等)

ア 年間の原油換算I礼^レ-使用量が 1,500kl 以上の事業所の一覧

| 事業所の名称 | 事業所の所在地 | 日本標準産業分類 細分類番号 | 事業所に係る事 業の名称 | 温室効果ガス の排出の量 |
|--------|----------------|-------------------|-----------------|-------------------------|
| 川崎 B E | 川崎市川崎区駅前本町26-1 | 6911 | 不動産賃貸業 | 7,371 t-CO ₂ |
| | | | | t-CO ₂ |
| | | | | t-CO ₂ |
| | | | | t-CO ₂ |

イ 年間の原油換算I礼^レ-使用量が原油換算で 500kl 以上 1,500kl 未満の事業所の一覧

| 事業所の名称 | 事業所の所在地 | 日本標準産業分類 細分類番号 | 事業所に係る事 業の名称 | 温室効果ガス の排出の量 |
|--------|---------|-------------------|-----------------|-------------------|
| | | | | t-CO ₂ |

ウ 年間の原油換算I礼^レ-使用量が原油換算で 500kl 未満の事業所の一覧

| エネルギー使用量の規模 | 事業所数 |
|----------------|------|
| 400 ~ 500kl 未満 | |
| 300 ~ 400kl 未満 | |
| 200 ~ 300kl 未満 | |
| 100 ~ 200kl 未満 | |
| 100kl 未満 | |

(3) 事業所等单位 (第 4 号該当者等)

ア 物質ごとの年間の温室効果ガスの排出の量 (二酸化炭素換算) が 3,000 t 以上 (二酸化炭素の場合はI礼^レ-使用に伴い排出したものを除く。) の事業所の一覧

| 事業所の名称 | 事業所の所在地 | 日本標準産業分類 細分類番号 | 事業所に係る事 業の名称 | 温室効果ガス の排出の量 |
|--------|---------|-------------------|-----------------|-------------------|
| | | | | t-CO ₂ |

イ 物質ごとの年間の温室効果ガスの排出の量 (二酸化炭素換算) が 3,000 t 未満 (二酸化炭素の場合はI礼^レ-使用に伴い排出したものを除く。) の事業所の数

| | |
|------|--|
| 事業所数 | |
|------|--|